



# まちの

# わだい



## 盛り上がった老人芸能大会

訓子府町老人クラブ連合会（佐野寛会長）主催の第33回老人芸能大会が3月26日、公民館で開かれました。

22のクラブから約400人の会員が参加しました。

民謡や合唱などのほか、フラダンスも行われ、会場を沸かせるなど、盛り上がった芸能大会となりました。



**訓中新入生を迎える会でクラブ活動紹介**  
訓子府中学校の新生を迎える会が、4月16日体育館で開かれました。新生のために、訓中のクラブ活動の内容を紹介する恒例行事。吹奏楽部を皮切りに、野球部、バレーボール部、サッカー部、ソフトボール部がそれぞれ実際に演奏やプレーを披露、「ぜひ入部を」と新生に呼びかけていました。



## 訓子府の農業担い手カップル 激励会で交流を深める

訓子府町農業担い手対策推進協議会（谷本茂樹会長）主催の「農業担い手カップル激励会」が、4月21日町内で開かれました。農業後継者を励まし、カップル同士が今後も交流を深めていこうと毎年開催しています。今回は、21年度結婚した10組すべてのカップルが出席、なごやかに交流を深めながら、訓子府農業の将来などを語っていました。

## 入学おめでとう

## 143人が新たな第一歩



居武士小学校

4校に143人が入学。入学式は、訓子府小学校、居武士小学校、訓子府中学校が6日、訓子府高校が9日にそれぞれ行われました。

訓小（表紙写真）には41人、居小5人、訓中61人、訓高36人が入学しました。

新入生は、緊張した表情で式に出席していましたが、教室に戻ると友達との話に笑顔を見せるなど、これからの新しい学校生活を楽しみにしているようでした。



訓子府高校

訓子府中学校



まちのわだい

## 入園おめでとう

## 幼稚園・保育園にも100人



くんねっぷ保育園

くんねっぷ保育園の入園式が4月5日、訓子府幼稚園の入園式が4月8日にそれぞれ行われました。今年3月末であさひ保育園がくんねっぷ保育園に統合され、保育園は1か所となり、67人が入園しました。また、幼稚園は、4歳児31人と5歳児2人が新入園。式では、父母が見守る中、園児は新しい友達と笑顔を見せ合っていました。



訓子府幼稚園

## 図書館から 新しい本が入りました

なんでほくだけこうなるの？

レーベル・ラースロー／絵

絵本

テレビで怖い映画をやっている時は、お姉ちゃんは見てもいいのに、ぼくは小さいからダメ。でも、クモの巣を取らなくちゃいけない時はぼくの役目だ。



食ベテツの女

荷宮 和子／著

実用書

鉄道関連の食べ物に思い入れを抱く鉄道おたく「食ベテツ」による、駅弁・駅そば・エキナカなど3階級制覇の食ベまくり記。



マドンナ・ヴェルデ

海堂 尊／著

小説

50歳代後半、33年ぶりの妊娠。お腹にいるのは、実の孫……。医学と母の葛藤をあざやかに描く最先端医療小説。



**放課後も 楽しく 児童生活館で**  
児童が放課後に活動する場として開設されている児童生活館の入所式が、4月6日に行われました。今年は、小学1年生から3年生まで36人が入所しました。子どもたちは、友達と一緒に放課後の活動を楽しんでいきます。

